

平成26年第1回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年1月21日(火)午後1時50分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 手塚貢
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田博
- 4 説明員 教育次長 星野一晃
学校教育課長 菊地美榮
生涯学習課長 星野光男
文化財課世界遺産登録推進室長 星野隆之
スポーツ振興課長 木野内毅
国民体育大会推進課長 富久田民一
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 高賀茂賢一
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬廣
5 書記 学校教育課教育総務係長 尾崎聡
- 6 議 題
 - (1) 教育長の報告
 - ①各学校の様子等について
 - (2) 教育委員会からの提案事項
 - (3) 提出議案
 - 議案第1号 日光市いじめ防止基本方針(案)について
 - 議案第2号 平成26年度学校教育重点施策について
 - 議案第3号 平成26年度日光市奨学金貸付者について

議案第4号 日光市個人演説会等開催のための施設の設備の程度及び公職の候補者等が納入すべき費用額について

- (1) 教育委員の人事案件について
- (2) 卒業式・入学式に関する出席確認について
- (3) 平成25年度日光市小学校氷上大会について
- (4) 平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
- (5) 日光市社会教育委員設置条例の一部改正について
- (6) 平成26年成人式について
- (7) 日光学まつり・生涯学習フェスタについて
- (8) 第8回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会の結果について
- (9) 次会開催予定
 - ①日 時：平成26年2月25日（火）午前10時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室
 - ②日 時：平成26年3月31日（月）午後 1時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【委員長】

午後1時50分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に菅野、高井両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子

- ・1月8日第3学期始業式、年末年始休業（冬休み）中の問題は特になし。
- ・教員人事関係について
- ・平成25年度市民意識アンケート調査について

日程第三 議事

【委員長】

教育委員会からの提案事項について説明を求めた。

【教育指導係長】

【説明要旨】

資料に基づき、教育委員の意見を基に保護者及び指導者に対する「スポーツ少年団及び部活動に関する調査結果とお願い」について説明

【委員長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員長】

まずこの中でユニホームの問題というのがあるが、アンケート自体が洗濯強要ということで出している。誤解を招くのが子どもが着たもの、使ったものを洗濯するのは当たり前、ところが、強要しているものがあるからいけないということがこれでは分からない。このことを書いているのは3年生であり、学年で立場が違う。それをここに載せたのでは、何のためのアンケートなのか意味が無い。強要をいけないと言っているが、洗うのは当たり前だ。と言う。強要や、特定な人間がやるとかはおかしい。

いずれにしてもこのアンケートの結果、よりスポーツ少年団、部活動が良い方向に行くのであれば、アンケートということが中心にあるからそういう目的の基にこれを保護者に出していくということを勘案した上での内容にしたいと思う。

最後のページの指導者に対する依頼、当たり前のことだが保護者がいくらアンケートの結果を見たって、それだけじゃ改善にならない。指導者の方にアンケートの結果こういう風になった。そこでこういう自覚の基にやって欲しいということが良い方向に行く。ただ、こういうところの文面とか書き方とかそういったものをこうした方が良いという意見があれば付け加えていくということは大丈夫だと思う。

非常に大変だったと思いますが、良くまとめていただいたなと思います。

【委員】

前会の会議のこの件についてホームページ公開用を見ますと4ページを見ていただきたいのだが、教育委員会からの提案事項というところで、スポーツ少年団及び部活動の実態把握のアンケートについてというところで、前会協議した内容が、この四角の中の「対応について協議」これだけで終わっている。いつも思うのだが、ホームページ公開用については、字数の制限とかこういうことは載せないとか何かあるのか。例えば協議したということだけだと内容が分からなくてどういうことを協議したのかということに市民の方

は興味があると思う。これだけで終わりにしてしまうと分からないと思うので、いつも短い文章で簡略化されているが、これでいいのかという疑問がある。

【委員長】

このスポーツ少年団、部活に関するアンケートについては、議会にも取り上げられそれだけ関心が高いわけであるから、ホームページに載せるのもある程度出すということは可能なのか。

【教育長】

教育委員会議は、傍聴できますから出すことは差し支えないと思う。もともこの会議は、公開ですから。

【委員長】

であるならもう少し注目を集めたものについては、もう少しホームページの中で詳しく内容を出していけないかなと思う。可能ですか。

【教育次長】

可能であると思う。教育委員会会議、ホームページについても公開が原則なのでもう少し詳細に載せて行きたいと思う。ただ一つ、個人情報が入らないような形で載せて行きたいと思う。

【委員長】

公開できないものもありますからね。できる限り市民の注目を集めたものに関しては、もう少し詳しくホームページに載せていただきたいと思う。

では、一応こういったあれで出すということによろしいですか。多少の手直しをしまして6ページを出します。

【委員長】

議案第1号 を議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】・【教育指導係長】

【説明要旨】

日光市いじめ防止基本方針（案）について資料に基づいて説明

【委員長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

いじめの相談・通報の窓口としての役割とあるが、悩みとか問題を抱えた子どもたちが直接それを訴える窓口に行くというのは大変だと思う。カウンセラーとか、連絡方法だが、匿名性を保ちながら電話とか、あるいは今、電話もできなくてメールならできるとかそういった子どもさんもいると思うが、そういった形での通報はどうするのか、相談は考えられるのか。

【教育指導係長】

各学校に心の教育相談員というのが配置している。その部屋は、別の電話配線が引いてあり、相談しやすいような環境を整えているし、メール等についての相談についても実施している学校もあると聞いている。そういうことが推進できるような相談体制の構築について指導助言していきたいと考えている。

【委員長】

市がいじめ問題対策協議会を設置する。教育委員会は、いじめに関する調査委員会というものを作る。学校は、いじめ防止対策委員会を作るという、それぞれが、それぞれの分担した組織を作るわけですね。

このいじめ問題対策協議会のメンバーというのはどういう方になるのか。

【教育指導係長】

今想定しているのは、教育委員会、学校教育課だけではなくて 生涯学習課、福祉関係、法務局にもお願いしようと思っている。できるだけ多くの機関にかかわっていただきながらみんなでいじめ防止につなげるという趣旨で考えている。ご意見等がありましたらお願いしたいと思います。

【委員長】

大きな組織だから幅広いですよね。いじめに対する第三者委員会、調査委員会というのは、大学の先生とか法律家。

【教育指導係長】

大学の先生にお願いしているときは、宇都宮大学にお願いしている。

【委員長】

何人くらいの組織を考えているか。

【教育指導係長】

3人くらいを考えています。

【教育長】

大津市で作ったのは、調査委員会5人だったと思う。動けるのは3から5人だと思う。

【委員長】

議案第2号を議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】・【教育指導係長】

【説明要旨】

「平成26年度日光市学校教育重点施策について」資料に基づいて説明

【委員長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

適応指導教室「若杉学級」の運営の充実になっているが、何回か前の教育委員会でここに通えない人たちのために近くの公民館を利用して行われていると聞いたが、進行状況についてお伺いしたい。

【教育指導係長】

そのような整備を進めているが、ニーズがないということで進んでいない。

【教育長】

議会の一般質問でもそういうニーズが出てきたらそう対応すると答えている。今のところニーズはない。若杉で対応する。また、まずは、学校が対応するということが大前提としてある。ケースがあったら相談していきましようという考え方です。

【委員】

相談があったときには、すぐに対応できるということか。

【教育長】

はい。

【委員長】

hyper-QU の説明と特別支援教育を市費と県費でやるのはどう違うのか教えてもらいたい。

【教育指導係長】

最初に市費の運営だが、本来だと県の方で運営するのが望ましいのだが、配置がなかなか無いということである。

【委員長】

やむを得ず市費でやるということか。教育委員会として県に対する要望として出しますか。

【教育長】

現段階では、何名に対して1名教員というのがある。今、市費で行っているのは、今中だが、それだけ人数がいらない。1人か2人だが必要なので市費で行っている。定員を満たせば県に要望できる。その定員数を下げてくれという要望は出している。

【教育指導係】

hyper-QU だが、簡単に言えばアンケート調査である。学校は居心地が良いか。というような。全国の3分の1くらいの学校が導入しているのでそれを実施すると20項目くらいしかないのだが、学級で自分がどういう状況にいるか。それぞれの子どもが、その学級に満足しているか、不満があるか、もう行きたくないか、という状況がわかるシステムになっている。学校へ行きたくないという結果も出るなのでそのためには、どうしたら良いかというよう

な結果を受けてどう取り組むかということを中心に研究している。ちょっと専門的になるが「ルールとリレーションづくり」というキーワードがあるが、アンケートを実施してその結果に基づき、子どもたちを審議するというシステムである。

【委員長】

パイロット校の指定というのは、小中学校何校くらいなのか。

【教育指導係長】

全小中学校で実施している。それに基づいてどうするかということは、今大桑小学校と豊岡中学校にアンケート調査をどうするかというパイロット校を指定している。

アンケート後になかなか hyper-QU を生かせないという課題があるのでその課題を克服する為に行っている。

【教育長】

一クラスに30人なら30人生徒がいると担任は、普通の観察では、全部は掴めない。授業をちゃんとしているからこのクラスは、大丈夫だろうと担任が思っていたとしても、子どもたちの心の中はどうか。QUをやってみると孤立している子どもなども分かってくる。じゃ、分かってきてその後どうするか。

【委員長】

確かに重点としていいですね。

あと、小学校1年生の検定試験、あるんですか。

【教育指導係長】

最近できた。小学校の英語は、書いたりすることはしないので、音声を基に解答するようなものがある。

【教育長】

テレビのコマーシャルで英語の耳が出てくるコマーシャルを見たことがあると思うが、やはり最初は耳なんですね。それを確かめるように。

【委員】

日光市の教育ビジョンで学校教育の目標、最初のところに「自己を愛し他者を愛し日光を愛し、「生きる力」と国際社会の一員としてのコミュニケーション能力をもった、力強く未来を切り拓く児童生徒を育てます。」と書いてあるが、「日光市に生まれ育ったことに誇りを持つ子どもを育てます。」と大きく目標として掲げてあるが、最後の裏のページで教育推進計画の重点施策の中でそれに該当するのはどれか。

【教育指導係長】

日光市に生れたことに誇りを持つためには、子ども自体生きる意をたくさ

んつまなければならぬというのが理念にあるのでそのためには、やはり学力をつけてやらなければならない、心を豊かにしてやらなければならないということがある。小中一貫教育の中のふるさと学習、日光みらい科によっては、日光市そのものを学習するという内容を考えている。特別なことではなくて、この学校で学ぶということが繋がるのではないかと考えている。

【委員長】

確かに重点の中の日光みらい科というのがなければ日光というものに対する教育の力を入れていたという存在は無い。見られない。せっかく入れていても。

【委員】

日光という言葉が使われているのは、食物アレルギーの部分だけですよね。

【委員長】

日光みらい科というものをもう少しピックアップして重点の中に入れて良いのかなと思うのだが、その辺はいかがか。

日光みらい科の授業というのは、何学年で紹介されているとか小中学校両方であるのか。そういうものが明確にされていれば、一番最初の「日光を愛し」という学校教育目標の表題と合ってくる。

【学校教育課長】

概要版は、概要版である。提案の中の例えば、今のみらい科の話だと11ページの詳細施策の③に日光みらい科の充実ということで、「日光モデルプランを作成して、地域の人々等の多様な交流を通して」というように少し細かく入れてある。

【委員長】

つまり、重点の中に日光みらい科を入れたほうがいいんじゃないかということですか。

【教育長】

概要版の一ページ目には出ている。小中一貫のところには日光みらい科の充実というものが出てくるんですが。

【委員】

ちょっとあまりにも計画が、色が違うので、なんとなく統一感があるともっと説得力があるのかなど。

【委員長】

日光市として力を入れているというものが文言の中に入ってくるとより地域的なものがピックアップされて。

【委員】

何故今のことを質問したかということ、県の方でもグローバルな人材を育て

るために大学等の機関に予算をと、この間新聞に出ていたが、去年の宇都宮大学の方でもこういった計画を組んでいて、小学1年生からせつかく英語を教えて目標に向かっていっているんだと思うが、学力のための、入試のための英語じゃなくて、将来やっていくために子どもたちが日光で育ったことがためになるような特色のある教育をして欲しいと思う。ですから学力だけでなく、せつかく日光市という国際観光地をバックにみんな育つわけだから、そういうのを利用した特色あるリアルな教育っていうプランは無いんでしょうかね。

【委員長】

小学校の英語教育というのは、使える英語って言うことだから本来はそういうことだと思う。それがもう一つ出てくれば本当に生きてくると思う。学校の今までやっている英語教育というのは、そうではなくてそれじゃだめだというのが国際化の英語なんです。そういうのに今、日光市は、小学校から向かっているということです。

【教育指導係長】

まだ計画段階なんですけど、来年度コミュニケーションをテーマに掲げるような企画、英語に関する、二つほど予定している。

【委員長】

今、委員さんが言ったようなことを踏まえた中で、コミュニケーションをテーマにそういったものを踏まえたものを。生きた英語っていうのはそういったものだと思う。

他にございますか。基本的には、この中に謳っている内容でよろしいですか。来年度の英語教育の中でコミュニケーションを持ったより深いものを計画していくということで。

【教育長】

委員長。一つだけ付け加えさせて顶きたいのですが、25年度の3月に示した基本計画、それから今度示す重点施策、学校はこれをもってどうするかというと校長が、各学校の学校経営の重点化構想にこれを入れる。という手続きになっていく。

【委員長】

議案第3号を議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

平成26年度日光市奨学金の貸付者について7名の申請があり、7名とも必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明

【委員長】

説明終了後、質疑を求めが質疑は無く、議案第3号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

【委員長】

議案第4号を議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市個人演説会等開催のための施設の設備の程度及び公職の候補者等が納入すべき費用額についての一部を消費税率及び地方消費税率の引上げに伴い、記載の納入すべき費用額が記載のとおり変更になる。また、施設の面積他一部ホームページ上の公表内容の差異のある部分を改正する。

【委員長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く、議案第4号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

【委員長】

その他について事務局の報告を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・教育委員の人事案件について

平成26年5月12日までになる教育委員について通常では、任期満了となる直近2月議会定例会に人事案件を上程していたが、4月選挙の関係で5月の臨時議会への上程となる予定である。

・今市第三小学校の屋内運動場の工事が、遅れており、3月19日の卒業式を学校の体育館ではなく、今市文化会館の大ホールで挙げるということで保護者、学校側の職員と相談し、決定した。

・卒業式・入学式に関する出席確認について

3月11日中学校の卒業式、3月19日小学校の卒業式、4月9日中学校入学式、4月11日小学校入学式の各教育委員の出席学校の決定

【学校教育課長】

【報告要旨】

平成25年度日光市小学生氷上体育大会について

・冬季スポーツに対する意欲や興味関心を高めるとともに、技術の向上及

び健康、体力の増進を図るため、市内小学校に在学する4年生以上の児童を対象に平成26年2月4日（火）日光霧降スケートセンターにおいて実施する。

【教育指導係長】

平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

【報告要旨】

小学校5年生、中学校2年生を対象に実施（4年ぶり）

- ・小学校5年生男子については、全体的に低い傾向にある。
- ・小学校5年生女子、前に飛ばす運動は低いが、やや高い傾向にある。
- ・中学校2年生男子、全体的に上回っているが、ハンドボール投げが極端に低い。
- ・中学校2年生女子は、全体的にやや高い傾向にある。
- ・今後の対応

この結果に基づき、各学校で体育、業間体育、部活動にボール投げ運動を取り入れるなどして取り組んでいくよう各学校に啓発していく。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・日光市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について

地域の自主性及び自立性を高めるため改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、社会教育法が一部改正され、社会教育委員の委嘱基準については、文部科学省令で定める基準を参酌して地方公共団体が条例で定めることとされたため、改正を行う。施行年月日は、平成26年4月1日

- ・平成26年成人式について

各地域とも大きなトラブルもなく、開催できた。

新成人の参加対称者数は、全体で999名、参加者は、802名で出席率は、80.3パーセントであった。

【委員長】

これで見ると藤原地域が低いようだが何か理由があるのか。

【生涯学習課長】

住民登録はしているものの、ふるさとが他市町村にある新成人者が多いことからふるさとに帰って成人式をするということがあり低くなっている。

【藤原栗山教育行政事務所長】

地元の中を卒業した生徒は、90名である。80名の出席があるので実

質的には、90パーセント近くになる。

【生涯学習課長】

日光学まつり・生涯学習フェスタについて

【報告要旨】

3月1日土曜日、日光市中央公民館において、日光学まつり・生涯学習フェスタを開催する。

【スポーツ振興課長】

第8回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会結果について

【報告要旨】

栃木県チームについては、予選1位で通過したが、決勝トーナメントで東京都に完敗した。

何事も無く終了することができた。

【国民体育大会推進課長】

第69回国民体育大会冬季大会スケート協議会・アイスホッケー競技会会

及び会場について

【報告要旨】

資料により会期、会場、競技タイムスケジュールを説明。また、日光市内小学生送迎バスにて観戦、市内小中学生へ記念品配布、今市中3年生による日光の見所の写真入のメッセージカード作成会場にて配布することを報告

【委員長】

どれくらいの人を訪れるのか。

【国民体育大会推進課長】

約千七百名ほどです。他の事例等を見る全体的に2万名の方が来場するということで6日間の日程なので勝ち進んでいけば5泊から6泊くらいになる。

最低2泊くらいは、するので述べ2万人と予想している。

【委員長】

大きな経済効果が期待できますね。

【委員長】

次会開催予定について

次回2月の会議を平成26年2月25日（火）午前10時00分から、3月の会議を平成26年3月31日（月）午後1時00分からいずれも日光市役所本庁第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

また、3月31日午後3時から退職者辞令交付式、4月1日午前11時から辞令交付式を行うことを確認した。

午後3時40分閉会。

平成26年第2回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年2月25日(火) 午前9時58分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山 真 康
委員 手塚 貢
委員 菅野 幸 美
委員 川津 博 子
委員 高井 孝 美
教育長 前田 博
- 4 説明員 教育次長 星野 一 晃
学校教育課長 菊地 美 榮
生涯学習課長 星野 光 男
文化財課長 長 修
スポーツ振興課長 木野内 毅
国民体育大会推進課長 富久田 民 一
日光足尾教育行政事務所長 茅根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田 宮 子
中央公民館長 高賀茂 賢 一
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬 廣
5 書記 学校教育課教育総務係長 尾崎 聡
- 6 議 題
 - (1) 教育長の報告
 - ①各学校の様子等について
 - (2) 教育委員会からの提案事項
 - (3) 提出議案
 - 議案第 5号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について
 - 議案第 6号 平成26年度日光市奨学金貸付者について
 - 議案第 7号 日光市文化会館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
 - 議案第 8号 日光市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

- 議案第 9号 日光市社会教育指導員の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第10号 日光市教育委員会事務局等規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第11号 日光市霧降スケートセンター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第12号 日光市教育委員会職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する規程の制定について

(4) その他

- ①平成25年度日光市小学校氷上大会の結果について
- ②2013日光フォトコンテストの結果について
- ③日光市文化芸術振興激励金交付要綱の制定について
- ④日光市高畑運動広場条例の制定について
- ⑤日光市公民館条例の一部改正について
- ⑥第69回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の結果について
- ⑦古河橋重要文化財指定について
- ⑧次会開催予定
 - ①日 時：平成26年3月31日（月）午後1時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室
 - ②日 時：平成26年4月25日（金）午後2時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【委員長】

午前9時58分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に高井、手塚両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

〔教育長〕

【報告要旨】

各学校の様子等

- ・小学校のインフルエンザ状況について

市政・議会関係

- ・平成26年度施政方針について
- ・平成26年度日光市当初予算案の概要について
- ・平成26年第1回日光市議会定例会・代表質問答弁書について
- ・平成26年第1回日光市議会定例会・一般質問内容について

[委員長]

報告終了後、質疑を求めました。

[委員長]

答弁書の内容を読んでおくということですか。

[教育長]

26年度の施政方針と予算案を踏まえて各派代表質問というのがある。それに市長がどう答えているか。というこの3つがセットになる。そうすると来年26年度の日光市がどういう方向でやっていくのかというのが、教育も含めて見えてくるかと思う。一般質問は、7名の議員さんの答弁書を考えている段階である。

日程第三 議事

[委員長]

教育委員会からの提案事項について各委員に意見を求めたが、特になし。

[委員長]

「議案第5号日光市立小中学校教職員定期異動内申について」を議題とした。なお、本案件は人事案件のため秘密会とした。

[委員長]

「議案第6号平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

大学、短期大学、専門学校、高校入学予定者13名の申請があり、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしている。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

質疑なし。

[委員長]

議案第6号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第7号日光市文化会館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[中央公民館長]

【報告要旨】

4月1日から実施される消費税率及び地方消費税率の引上げに伴い、日光市文化会館条例施行規則の一部を改正することを説明

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

変わったところというのは、使用料だけということですか。

[中央公民館長]

使用料の他、従来なかった器具を追加し、現在使われていない器具を削除する。

[委員長]

消費税のアップに係る改正であるためご理解いただきたい。

質疑終了後、議案第7号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第8号日光市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」、「議案第9号日光市社会教育指導員の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とし、関連があるため一括審議することとし、事務局の説明を求めた。

[中央公民館長]

【説明要旨】

- ・ 議案第8号について

4月1日からの消費税率の引上げに伴い、日光市公民館条例施行規則を一部改正することを説明

- ・ 議案第9号について

日光市社会教育指導員の設置等に関する規則の一部を改正することを説明

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

第8条の方で、ガス器具とかは使用しないということか。

[中央公民館長]

調理室の使用料に含んで他の公民館でやっているの、統一をした。

[委員長]

指導員、今までの「3日」と「4日」の隔たりというのは、どういう理由があったのか。

[中央公民館長]

平成18年の3月に合併して現在の日光市になったわけだが、それまでの流れを現在までやってきた。

[委員長]

当時の社会教育指導員の勤める日数が「3日」と「4日」のところがあって、合併して2つの方法があったが、今回統一するということか。

日光市の18名の社会教育指導員は週4日ということで決定したということか。

[委員長]

質疑終了後、議案第8号、議案第9号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第10号日光市教育委員会事務局等規則の一部を改正する規則の制定について」、「議案第11号日光市霧降スケートセンター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[日光足尾教育行政事務所長]

【説明要旨】

・ 議案第10号について

栃木県立日光霧降アイスアリーナの日光市指定管理終了並びに日光市霧降スケートセンター指定管理者制度導入に伴い、日光市教育委員会事務局等を定める規則の一部を改正することを説明

・ 議案第11号について

平成26年4月1日から指定管理者制度の導入を行うため、関係条文の改正を行うことを説明

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員]

第10号のアイスアリーナだが、霧降スケートセンターは、日光公民館にある（属している）が、改正案の方でアイスアリーナは、どこになるのか。

[日光足尾教育行政事務所長]

栃木県立アイスアリーナについては、今年度まで日光市が委託を受け、市が指定管理でやっていたが、4月以降は、県の方で民間委託ということで指定管理者が変更になる。そのために

霧降アイスアリーナについては、削除を行う。スケートセンターにおいては、指定管理者を導入するが、施設が別になるため県の施設は削除になる。

〔委員〕

旧の条例だと10条から経営管理組織というのがあったが、削除されたということは、指定管理者が運営することになるが、これに変わるようなものを指定管理の中では、考えているのか。経営会議というのは、市民が出ているのか。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

条例の中で削除になり、それに伴い規則の方も削除になる。

〔委員〕

経営会議というのは無くなるのか。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

指定管理者については、指定管理者において独自に取り組みを行っていく。指定管理の申請の時に経営会議等を開くということになっている。市としては、経営会議は無くなるということである。

〔委員〕

県の方でやるアイスアリーナと市でやるものは、指定管理者は同一なのか。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

募集についても県と一体になり、二つの施設を同一業者が指定管理を行うということで申請を受け付けており、公共施設振興公社の方が、4月1日から両施設とも指定管理を行うことになっている。

〔委員長〕

指定管理は決まっているんですね。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

施設が繋がっているので別々に管理を行うことが難しい施設なので、県と市と一体となって募集をかけた。

〔委員〕

霧降スケートセンターが民間委託なる。そうするとこの表、日光公民館から無くなるのではないか。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

施設の管理は、指定管理者が行うが、その他の事務については、日光公民館で行う。他のスポーツ施設、運動公園等についても日光公民館において事務は行っているので、管理そのものは、指定管理者だが、その他に付随する事務については、日光公民館で行う。

〔委員長〕

質疑終了後、議案第10号、議案第11号について、委員各位の賛意を確認し、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第12号日光市教育委員会職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する規程の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[日光足尾教育行政事務所長]

【説明要旨】

・日光市教育委員会職員の勤務時間等の特定に関する規程の一部を改正することを説明

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

質疑なし。

[委員長]

議案第12号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

[委員長]

その他について事務局の報告を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

・平成25年度日光市小学生氷上体育大会が、2月4日火曜日、星野・石幡記念日光霧降スケートセンターにおいて参加校14校、参加者数294名により開催し、無事終了した。

[生涯学習課長]

【報告要旨】

・2013日光フォトコンテストが、応募者数320名、合計910点の応募があり、最優秀賞1点、その他各賞49点が入賞したことを報告

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員長]

日光市で入選された方は、杉並木大学で学んでいる方か。

[生涯学習課長]

そこまで確認はしていないが、応募者数320名の内日光市内の方が59名、県内外の方からも多数応募があり、全国的になってきたと思う。

[生涯学習課長]

【報告要旨】

・日光市文化芸術振興激励金公布要綱を制定することを報告

趣旨：市民の自主的、自発的な文化活動を推進し、本市の文化芸術の振興を図るため、個人又は団体に対して激励金を贈呈する。

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員]

出場が決定したことによる激励金と受賞したときの激励金が重複することはないのか。

[生涯学習課長]

要綱にア以外の方法で出場、参加したときに受賞ということで重複はしないと思う。

[スポーツ振興課長]

【報告要旨】

栃木県少年自然の家跡地利用について平成26年4月1日から日光市高畑運動広場として供用開始するため条例を制定することを報告

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員長]

広さは、何平米くらいあるのか。

[スポーツ振興課長]

全体で約2万平米ほどあるのだが、広場については、1万2,3千平米くらいある。芝生が張ってある広場、そこに付属施設であずまやが2棟、トイレが1棟。

[中央公民館長]

【報告要旨】

・落合公民館の新築移転に伴い、日光市公民館条例の一部改正を行うことを報告

[国民体育大会推進課長]

【報告要旨】

第69回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会が、1月28日から2月2日までの6日間に渡り、市内4箇所の会場で熱戦が繰り広げられ無事終了した。

市内小学生3千名を超える児童が観戦した。冬季スポーツの将来を担う子ども達が、一流の選手の競う姿を間近で観ることにより、スポーツの魅力を感じたことと今後の技術の向上を期待している。

栃木県成績：男女総合成績21位、アイスホッケー1位、都道府県別男女総合成績9位

[教育長]

スケート関係者から一番のおもてなしは、子ども達が観に来てくれたことだ。とおっしゃっていただきました。

(委員長)

その他に何かございますか。

[長文化財課長]

【報告要旨】

- ・「古河橋」が、国の重要文化財の指定を受けたことを報告

[委員長]

次会開催予定について

3月の会議を平成26年3月31日(月)午後1時00分から、4月の会議を平成26年4月25日(金)午後2時00分からいずれも日光市役所本庁第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午前11時20分閉会

平成26年第3回日光市教育委員会会議録

1 日 時 平成26年3月31日（月）午後12時55分開会

2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室

3 出席委員 委員長 横山 真 康
委員 手塚 貢
委員 菅野 幸 美
委員 川津 博 子
委員 高井 孝 美
教育長 前田 博

4 説明員	学校教育課長	菊地 美 榮
	生涯学習課長	星野 光 男
	文化財課長	長 修
	スポーツ振興課長	木野内 毅
	国民体育大会推進課長	富久田 民 一
	日光足尾教育行政事務所長	茅根 由美子
	中央公民館公民館係長	齊藤 久 恵
	学校教育課長補佐兼教育指導係長	羽瀬 廣
5 書記	学校教育課教育総務係長	尾崎 聡

6 議 題

(1) 教育長の報告

①各学校の様子等について

(2) 教育委員会からの提案事項

(2) 提出議案

議案第13号 日光市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定について

議案第14号 日光市教育委員会事務局組織等規則の一部を改正する規則の制定について

議案第15号 日光市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則の指定について

- 議案第16号 日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第17号 史跡足尾銅山跡保存管理計画策定委員会設置要綱の制定について
- 議案第18号 平成26年度日光市奨学金貸付者について
- 議案第19号 平成26年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
- 議案第20号 日光市文化財保護審議会委員の委嘱について
- 議案第21号 日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱について

(4) その他

- ①日光市立小中学校遠距離通学児童生徒に対する通学費補助金交付要綱の制定について
- ②教育委員会事務局人事異動について
- ③次会開催予定

- ①日 時：平成26年4月25日（金）午後2時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ②日 時：平成26年5月13日（金）午後2時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【委員長】

午後12時55分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に手塚、川津両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

[教育長]

【報告要旨】

- ・今後の予定について
- ・2月議会一般質問教育委員会関係について

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

日程第三 議事

[委員長]

教育委員会からの提案事項について各委員に意見を求めた。

[委員長]

「議案第13号日光市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

日光市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

わかりやすくなったということか。

[学校教育課長]

一つの副主幹という職の中に係長と副主幹があったもので、二つの職名に分けたもの。

[委員長]

質疑終了後、議案第13号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第14号日光市教育委員会事務局組織等規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

日光市教育委員会組織機構の改正に伴い、日光市教育委員会事務局組織規則について改正をすることを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

質疑なし。

[委員長]

議案第14号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第15号日光市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則の指定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

「国民体育大会推進課」を教育委員会組織から削ることに関連し、日光市教育委員会表彰規則の一部を改正することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

質疑なし。

[委員長]

質疑終了後、議案第15号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第16号日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正する規程の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【説明要旨】

平成26年度より市で雇用する栄養職員を、臨時栄養指導助手として派遣対応するため、日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

アレルギー疾患を有する学校は全体で何校あって、この市で負担しなければならないのは何校か。

[学校教育課長]

平成25年度11月現在18校で、このうち5校について市の方で栄養職員を巡回の形で配置したいと考えている。

[委員長]

臨時採用か。

[学校教育課長]

一般の臨時指導助手と同じ形態。

[委員長]

質疑終了後、議案第16号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第17号史跡足尾銅山跡保存管理計画策定委員会設置要綱の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[文化財課長]

【説明要旨】

史跡足尾銅山跡保存管理計画策定委員会設置要綱を制定することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

保存管理計画が完成するのは2年間で決まっているのか。

[文化財課長]

国庫補助を導入して策定し、2年間の計画として事業計画がある。

[委員長]

質疑終了後、議案第17号について、委員各位の賛意を確認し、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第18号平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【説明要旨】

日光市奨学金の貸付の申請があった者について、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

一年間の貸付者は何名か。

[学校教育課長]

平成25年度55名。

[委員長]

議案第18号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第19号について、平成26年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[学校教育課長]

【説明要旨】

平成26年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

今までと変わった学校はあるか。

[学校教育課長]

今市地域において子どもの数に合わせて見直しをした。

[委員長]

学校の校長先生からこの先生ということで出ているのか。

[学校教育課長]

校医の配置については、医師団で決めている。

[委員長]

議案第19号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第20号について、日光市文化財保護審議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[文化財課長]

【説明要旨】

日光市文化財保護審議会委員の委嘱について説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員]

今回変更になった方は高齢とか役職の変更なのか。

[文化財課長]

高齢等で3名が変更。

[委員長]

一番高齢者は何歳か。

[文化財課長]

80歳を超えている。

[委員]

色々な審議委員において役職が交代すると変わるので、退職なのか知りたかった。

[文化財課長]

今後は名簿に役職等記載したい。

[委員長]

議案第20号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第21号について、日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[文化財課長]

【説明要旨】

日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱について説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員長]

保護審議会の下部組織ということで、保護審議会委員と調査委員が同一の委員は几人か。

[文化財課長]

9名が兼ねている。

[委員長]

専門調査委員会に出ているならば、審議会委員会で承認されるということか。

[文化財課長]

ほぼそういうかたちになる。

[委員長]

下部組織の在り方としてそれでよいか。

[文化財課長]

今の規則上地区から選出になっているため、今回はこの委員さんでお願いしたい。次回については、規則の改正も含め、特に専門性の高い方に委員になっていただけるような組織にしたいと考える。

[委員長]

議案第21号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

[委員長]

その他について事務局の報告を求めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

・日光市立小中学校遠距離通学児童生徒に対する通学費補助金交付要綱の制定について報告した。

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員]

何人ぐらい該当になる予定か。

[学校教育課長]

300名程度。

[委員]

日光湯元では路線バスを補助しているのか。

[学校教育課長]

今までの日光地域の湯元から中宮祠はバスが山岳料金で非常に親の負担が大きいため旧日光市の時から市が助成していた。それを今度は市内全域に広げ、小学校4km以上、中学校6km以上通っている子ども達に対して補助する。

[委員長]

補助金設定の最高額はいくらぐらいか。

[学校教育課長]

3万6千円を超えた分について市が補助するため、最高額は年間15万円から17万円程度。

[委員長]

これは新しい取り組みですね。300名もいるのか。

[学校教育課長]

公共交通機関を使っていなくて、徒歩あるいは自転車の子ども達も入れるとそれぐらいになる。

[委員長]

そういうお子さんも補助するのか。

[学校教育課長]

金額は1か月1,000円だが、スニーカー代、あるいは自転車のタイヤ代という意味合いで出す。

[学校教育課長]

【報告要旨】

- ・教育委員会事務局人事異動について報告

[委員長]

次会開催予定について

4月の会議を平成26年4月25日(金)午後2時00分から、5月の会議を平成26年5月13日(火)午後2時00分からいずれも日光市役所本庁第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時05分閉会

平成26年第4回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年4月25日(金) 午後1時58分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 手塚 貢
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田 博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長 修
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館主幹兼公民館係長 齊藤久恵
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬 廣
5 書 記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題
 - (1) 教育長の報告
 - ①各学校の様子等について
 - (2) 教育委員会からの提案事項
 - (3) 提出議案

議案第22号 平成26年度日光市奨学金貸付者について

議案第23号 日光市スポーツ推進委員の委嘱について

(4) その他

①平成26年度「日光学・わがまちきらり発見隊」について

②次会開催予定

①日 時：平成26年5月13日（火）午前10時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

②日 時：平成26年6月25日（水）午後4時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【委員長】

午後1時58分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に川津、菅野両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

〔教育長〕

【報告要旨】

- ・各学校の様子等について、「平成26年度日光市立小・中学校年間行事予定表」、「平成26年度日光市立小・中学校教職員職員名簿」について説明
- ・4月人事異動に伴う執行部の参事以上の名簿の説明
- ・日光市議会議員選当選者名簿について

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員会からの提案事項について各委員に意見を求めた。
特になし。

〔委員長〕

「議案第22号平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求

めた。

[学校教育課長]

【報告要旨】

日光市奨学金の貸付の申請があった3名について、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

[委員]

貸付においては5月分からになるのか。

[学校教育課長]

申請を受付けた月からになるので4月であれば4月からの支給になる。

[委員]

4月に入学してから電話にて奨学金の問い合わせをしたところ、3月24日で締め切ったとのことで相談があった。随時受付になっているので月ごとに締切審査をするので申請を進めた。電話は学校教育課で受けるのか。

[学校教育課長]

学校教育課で受けるのだが、平成26年度から随時受付に変更になったが周知が足りなかった。周知を徹底する。

[委員長]

質疑終了後、議案第22号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

[委員長]

「議案第23号日光市スポーツ推進委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

[スポーツ振興課長]

【報告要旨】

日光市スポーツ推進委員に関する規則第5条の規定により、日光市スポーツ推進委員48名の委嘱について委員会の議決を求めることを説明。補足として、委員の委嘱期間が平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2ヶ年だが、議案の承認手続きがおそくなってしまったことについて詫び、次回から3月中に議決手続きが得られるよう改善することを説明。

[委員長]

説明が終わりました。質疑はありますか。

質疑なし。

[委員長]

議案第23号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

[委員長]

その他について事務局の報告を求めた。

[生涯学習課長]

【報告要旨】

・平成26年度「日光学・わがまちきらり発見隊」について報告した。

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員]

第2回から第8回の受講者は固定となっているが、受講者は何人を予定しているか。

[生涯学習課長]

各10名程度。

[委員長]

その他で何かございますか。

[スポーツ振興課長]

【報告要旨】

・冬季国体写真集について報告した。

[文化財課長]

【報告要旨】

・国の登録文化財について、足尾キリスト教会、金谷カッテージインが本日付の官報で告示されたことを報告した。

[委員長]

次会開催予定について

5月の会議を平成26年5月13日(火)午前10時00分から、6月の会議を平成26年6月25日(水)午後4時00分からいずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時37分閉会

平成26年第5回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年5月13日(火) 午前8時37分開会
- 2 場 所 日光市役所 第4庁舎 2階 第1・2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 手塚貢
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長修
スポーツ振興課長 木野内毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課教育指導係主幹 岡本一穂
5 書記 学校教育課教育総務係長 増渕みゆき
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第24号 日光市教育委員会委員長の選挙について
議案第25号 日光市教育委員長職務代理者の指定について
議案第26号 日光市教育委員会教育長の任命について
議案第27号 平成26年度日光市奨学金貸付者について
 - (2) 前会会議録の承認
 - (3) 教育委員会からの提案事項

(4) その他

- ① 第4回日光市青少年北海道体験研修事業について
- ② 人権教育総合推進地域事業について
- ③ 第9回日光杉並木マラソン大会について
- ④ 第34回関東スポーツ少年団ホッケー交流大会結果報告について
- ⑤ 第35回東日本中学校ホッケー日光大会結果報告について
- ⑥ 高円宮杯2014女子ホッケー日本リーグについて
- ⑦ 次会開催予定

- ① 日 時：平成26年6月25日（水）午後4時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・2会議室
- ② 日 時：平成26年7月16日（水）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・2会議室

7 会議の内容

日程第一 議事

委員長の選挙を行うにあたり、本日の会議の進行をする委員に年長者である横山委員が選任された。

〔委員〕

午前8時37分開会を宣言した。

「議案第24号日光市教育委員会委員長の選挙について」を議題とし、委員長選挙の方法について諮り、指名推薦の方法で行うことが決定した。

横山委員が推薦され、委員長に横山委員が決定した。

〔委員長〕

挨拶の後、「議案第25号日光市教育委員長職務代理者の指定について」を議題とし、指定の方法について諮り、委員長の指名推薦で行うことが決定した。

委員長が菅野委員を指名推薦し、委員長職務代理者に菅野委員が決定した。

菅野委員挨拶の後、委員長が本日の会議録署名人を菅野、高井委員にお願いした。

〔委員長〕

「議案第26号日光市教育委員会教育長の任命について」を議題とし、選出方法について諮り、指名推薦の方法で行うことが決定した。

前田委員が推薦され、教育長に前田委員が決定した。

前田教育長から挨拶を頂いた。

〔委員長〕

「議案第27号平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

修学資金貸付期間の変更申請があった1名並びに新規貸付の申請があった1名について、必要書類が提出され、所得要件等も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

期間というのは規定内で1年と3年があるのか。

〔学校教育課長〕

在学期間中であれば修学資金を借りることができる。

〔委員長〕

権利として期間はあったわけですね。

〔委員長〕

議案第27号について、各委員の賛意を確認し、申請どおり承認した。

日程第二 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第三 教育委員会からの提案事項

〔委員長〕

教育委員会からの提案事項について各委員に意見を求めた。

特になし。

日程第四 その他

〔委員長〕

その他について説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【報告要旨】

- ・第4回日光市青少年北海道体験研修事業について報告
- ・人権教育総合推進地域事業について報告

〔スポーツ振興課長〕

【報告要旨】

- ・ 第9回日光杉並木マラソン大会について報告
- ・ 第34回関東スポーツ少年団ホッケー交流大会結果報告について報告
- ・ 第35回東日本中学校ホッケー日光大会結果報告について報告
- ・ 高円宮杯2014女子ホッケー日本リーグについて報告

〔委員長〕

その他で何かございますか。

〔教育長〕

【報告要旨】

- ・ 学校の様子について、連休中大きな事故もなく無事過ごせた。
- ・ 小中学校家庭訪問期間中、その後修学旅行となる。

〔委員長〕

6月の会議は、平成26年6月25日（水）午後4時から、7月の会議は、7月16日（水）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午前9時15分閉会

平成26年第6回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年6月25日(水)午後3時50分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 手塚 貢
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田 博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
文化財課長補佐 鈴木泰浩
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課教育指導係長 荏原寛一
学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 5 書 記
- 6 議 題
 - (1) 教育長の報告
 - ①各学校の様子等について
 - ②6月議会一般質問教育委員会関係について
 - (2) 教育委員会からの提案事項
 - (3) 提出議案
 - 議案第28号 平成26年度日光市奨学金貸付者について
 - 議案第29号 日光市社会教育委員の委嘱について
 - 議案第30号 日光市青少年問題協議会委員の委嘱について

議案第31号 日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について

議案第32号 日光市生涯学習推進協議会委員の委嘱について

議案第33号 日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について

議案第34号 日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

議案第35号 日光市教育委員会委員辞職の同意について

(4) その他

① 平成26年度広島平和記念式典派遣事業について

② 次会開催予定について

① 日 時：平成26年7月16日（水）午後3時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

② 日 時：平成26年8月19日（火）午前10時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

[委員長]

午後3時50分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に高井、川津両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【報告要旨】

① 各学校の様子等について

・児童生徒関係

・事件事務関係

② 議会関係 6月議会一般質問教育委員会関係について

③ 市長部局等関係

・「青遠会」からの書籍・DVD 寄贈について

・「ほっとトーク」について

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員〕

今市事件について、事件後保護者の方達等の見守り等行ってきたが、今後も引き続き行っていくのか。

〔教育長〕

今までと変わらず行っていく。

日程第三 議事

〔委員長〕

「議案第28号 平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

日光市奨学金の貸付の申請があった4名について、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

総所得の説明をお願いしたい。

〔学校教育課長〕

世帯の所得額から控除額を差引いた金額が基準額以下であれば貸付できるという制度です。

〔委員〕

就職できなくて奨学金を返せなく大変苦労しているという記事をよく見るが、日光市の状態はどうか。

〔学校教育課長〕

正規雇用にならない方が結構います。昨年度の実績では90%の方が償還しているが、残りの10%の方がなかなか返還することができない状況にある。滞納が続いている方に、電話での相談等で返済計画を長く延ばして返済をお願いしているが、25年度で17%程度しか支払っていない状況がある。今後とも相談に乗りながら少しでも払って頂くよう努めていく。

〔委員長〕

議案第28号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第29号 日光市社会教育委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

・日光市社会教育委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

今回新任の方が多いがその理由は。

〔生涯学習課長〕

各団体に選出をお願いしているが、団体の中で前の役員が辞められたため新たな方を推薦して頂いている。また、個人的に辞められた方もいるので新たな方を推薦して頂いた。

〔委員長〕

学識経験者という枠の中で各地域の代表を出しているということによろしいか。

〔生涯学習課長〕

学識経験者については、生涯教育、社会教育という観点から各公民館から様々な公民館活動をしている方々の中から選出して頂いている。

〔委員長〕

それによって地域のバランスをとっているか。

〔生涯学習課長〕

そのとおり。

〔委員〕

年齢が入っていないが平均的な年齢は。

〔生涯学習課長〕

各種団体からの推薦であり、60代を中心とし70代の方がいる。

〔委員長〕

委員の委嘱関係の場合年齢を入れて頂きたい。

〔委員長〕

議案第29号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第30号 日光市青少年問題協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

- ・日光市青少年問題協議会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員〕

「日光市青少年問題協議会」と「日光市少年指導運営協議会」の違いを教えてください。

〔生涯学習課長〕

日光市青少年問題協議会については地方青少年問題協議会法の規定に基づいて各市に設置されており、青少年問題の主要事項を調査するもので重要な会となっている。日光市少年指導運営協議会については少年指導センターの運営について、活動や計画について協議するもの。

〔委員長〕

議案第30号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第31号 日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

- ・日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めたが、質疑は無く、議案第31号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第32号 日光市生涯学習推進協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

- ・日光市生涯学習推進協議会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めたが、質疑は無く、議案第32号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第 33 号 日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

- ・日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めたが、質疑は無く、議案第 33 号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第 34 号 日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔スポーツ振興課長〕

【説明要旨】

- ・日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

委員の年齢が入っていないが年齢はいくつぐらいか。

〔スポーツ振興課長〕

40代から60代と幅広くなっている。

〔委員長〕

任期は何年か。

〔スポーツ振興課長〕

平成28年6月30日までの2ヶ年。

〔委員〕

委員の委嘱の場合、参考資料ということで、名簿に年齢と、委嘱された初期の年月日を入れて頂きたい。

〔スポーツ振興課長〕

了解しました。

〔委員長〕

議案第 34 号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第 35 号 日光市教育委員会委員辞職の同意について」を議題とし、

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第5項の規定に基づき手塚委員退席後事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・日光市教育委員会委員辞職の同意について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員〕

決まりで、1か月前とか、何日か前に申出なければならないといったことはないのか。

〔学校教育課長〕

そういう決まりはない。

〔委員〕

後任の方が決まるまでは空席となるのか。

〔委員長〕

2か月の空席はやむを得ないということで、9月の議会までには選任したい。

〔委員長〕

議案第35号について委員各位の同意確認後、辞職に同意することを決定した。

手塚委員入室後挨拶を頂いた。

〔委員長〕

教育委員会からの提案事項について各委員に意見を求めた。

〔委員〕

吉田有希ちゃん事件が長い年月を得てやっと犯人が逮捕されたが、教育長の報告にあったように、被害者を出さないアプローチ、防ぐということと、加害者を教育の場を持って出さないようにするというのを完璧に考えていくきっかけになればと思う。また、事件後マスコミ等様々な情報が飛び交う中で教育関係者の中の守秘義務徹底と、教育現場から加害者を出さないことに力を入れてやっていきたい。これで事件が終わったのではなく、この事件をきっかけに教育の場でも地域の方々にも取り組んで頂いたことをこれからも続けていきたい。

〔教育長〕

徹底して行って頂きたいのは、被害者を出さないことはもちろん、加害者を作らないということを校長会に伝えている。

〔委員〕

今不登校の子がいると思うが、若杉学級に通っている子はいいが、引きこもって家から出られない子をどうにかして出られるようにするのはどうしたらいいのか。

〔教育長〕

「母という病」という本があるが、根本的には家庭。大体2歳までに決まる。家庭と学校どういう表現がふさわしいのか悩んでいるが、学校は家庭と連携してなのか、家庭は学校と連携してなのか、両方が力を合わせてという部分。小中学生の不登校は事務局と学校が連携して全ての記録を毎月上げてもらっている。担任あるいは担任以外が家庭訪問をして連携をとっており、不登校の子と学校で確かにパイプが繋がっており少しずつ効果が上がってきている。まだまだという面もあるので、どの学校も状況に応じて改めて見直してもらいたいということで投げかけていきたいと思っている。

日程第四 その他

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

・平成26年度広島平和記念式典派遣事業実施について報告

〔委員〕

中宮祠・三依・栗山中学校で参加者が0人だが、こういう場合どこかの学校に参加者を増やすことはできないか。

〔学校教育課長〕

中学2年生を対象としているので、対象生徒がいない場合他の学校に割当を増やして実施している。今年度0人でも来年度対象生徒がいればそこから派遣する。

〔委員〕

3人分は他校に増やしているということか。

〔学校教育課長〕

そのとおり。

〔教育長〕

総数40名は毎年変わらないので、あとは学校への割振りになる。

〔委員長〕

派遣事業なのでそのようなことは無いと思うが、修学旅行生が説明者に対して暴言を吐いた学校があった。そういうことがないよう事前によく話して頂きたい。

〔教育長〕

生徒の選考にあたっては、まず作文を書かせ、その後面接をするのでそのよ

うなことは大丈夫だと思う。引率の者が新幹線の中で学習させるので気を付けさせるようにします。

〔委員長〕

次会開催予定について

7月の会議を平成26年7月16日（水）午後3時から、8月の会議を8月19日（火）午前10時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後5時03分閉会

平成26年第7回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年7月16日(水)午後2時58分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田博
- 4 説明員 学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
文化財課長補佐兼文化財保護係長 鈴木泰浩
スポーツ振興課振興係長 山本洋一
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬廣
学校教育課教育指導係主幹 森山泉恵
5 書記 学校教育課教育総務係長 増渕みゆき

(1) 教育長の報告

- ①各学校の様子等について
- ②市長部局との関係行事について

(2) 教育委員会からの提案事項

(3) 提出議案

- 議案第36号 平成26年度日光市奨学金貸付者について
- 議案第37号 平成27年度使用小学校、小・中学校特別支援学級教科用図書採択について
- 議案第38号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について

議案第39号 日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について

(4) その他

- ①平成26年度県への要望活動について
- ②平成27年日光市成人式について
- ③2014日光フォトコンテストについて
- ④次会開催予定

- ・日 時：平成26年8月19日（火）午前10時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成26年9月25日（木）午前10時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

[委員長]

午後2時58分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に川津、菅野両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【報告要旨】

- ① 各学校の様子等について
 - ・児童生徒関係 小中学校夏休み期間
 - ・教職員関係 校長、教頭選考試験について
- ② 市長部局等関係
 - ・「地域審議会」について 8月5日足尾地域 8月7日日光地域
8月8日藤原地域 8月11日栗山地域
 - ・「県への要望」について 7月29日午前 知事部局への要望
7月30日午後 教育委員会への要望

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員長]

校長、教頭の選考試験はどこが行うのか。

〔教育長〕

教頭選考試験は上都賀地区として行い2次の面接試験は県。校長選考試験は県として行う。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員会からの提案事項について

〔委員〕

青少年問題協議会の基調講演として丸山隆先生のお話を聞いたが、とても良い話だったので、教育委員会としてもお話を聞く機会を設けて頂きたいと提案する。

〔委員長〕

教育委員だけでなくどのような企画で行うか検討願う。

〔学校教育課長〕

開催することを前向きに考え、参加者等内部で検討するため時間を頂きたい。

〔教育長〕

今日の講演は45分だったが、90分の講演のほうが非常におもしろい話が聞けると思う。

〔教育長〕

よろしく申し上げます。

〔委員長〕

「議案第36号 平成26年度日光市奨学金貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

日光市奨学金の貸付の申請があった1名について、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

〔委員長〕

説明終了後質疑を求めたが質疑は無く、議案第36号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第37号 平成27年度使用小学校、小中学校特別支援学級教科用図書の採択について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕・〔学校教育課主幹〕

【説明要旨】

・義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第4項及び第5項の規定に基づき、平成27年度使用小学校、小中学校特別支援学級教科用図書を次のとおり採択することについて、委員会の議決を求めることを説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

30名の調査委員の方が内容細かく把握しており、私も選定委員の一人なので色々と質問させていただき調査した結果です。特別支援学級用については、幅広い教科書の中で発達状況に応じた図書を選べるとご理解いただければと思う。

〔委員〕

この調査委員会の採択にかける調査の時間はどれくらいか。

〔学校教育課主幹〕

調査委員会は6月の中で3日間行った。調査委員さんがそれぞれ各自教科書を持ち帰りじっくりと調査しての3日間となる。

〔教育長〕

集まるのは3日間だが、自分の仕事量としては1週間以上かかる。

〔委員〕

今回初めて委員として参加したが、本当に熱心によく対応していると思う。

〔委員長〕

質問に敏感に答えられるだけの調査を十分していると思う。

〔委員長〕

議案第37号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第38号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

これは新しい要綱の設置であり、なぜ学校のあり方検討会ということで、施設という言葉を入れなかったのか疑問に思う。資料として20年間の推移等これだからこうなるという資料を出してほしい。あり方検討というのは曖昧である。

〔学校教育課長〕

1点目資料については、行政改革担当がHPにおいて「公共施設マネジメント白書」ということで公表しているので後程お渡しする。

2点目何故施設という言葉を入れなかったのかというと、市内には小学校26校、中学校15校あり統廃合ありきという考え方ではなく、今後日光市として学校をどう考えていくかというまず考え方を中心に話し合ってもらくということで施設という言葉は入れずにあり方検討委員会とした。

〔委員〕

委員長の質問にまったく同感で、新しく設置するための目的とか理由がこの資料では全然解らない。あり方の説明も一番大事なことなので解る資料をつけてほしい。

〔委員長〕

新しく設置するものなので、この資料と口頭の説明だけでは納得いかない。賛同を得るには資料がなさすぎである。

〔委員〕

第2条に委員会の所掌事業として、小中学校の設置及び整備について調査検討を行うとあるが、委員25名が調査に行って検討するのか。

〔委員長〕

言うならば、施設のあり方ですよ。

〔委員〕

委員の構成の人数があるのか。

〔学校教育課長〕

事務局案として、知識経験を有する方2名程度、地域を代表する方旧市町村の各地域から1名で5名、PTAを代表する方今市5名、他の各地域4名で9名、小中学校を代表する方校長先生を考えていますが3名、市内の幼稚園及び保育園の保護者を代表する方2名、以上の21名。その他教育委員会が必要と認めるものについては、今後進める中で必要とあれば25名以内ということで構成している。

〔委員〕

これは平成22年から42年の間で変わっていくことに対してということで、これから現場である小中学校に深く携わっていく保護者代表が2名というのは

少ない気がする。

〔学校教育課長〕

委員の枠が25人以内ということですので、幼稚園及び保育園の保護者代表について事務局に任せて頂ければ、委員さんの意見も踏まえて審議し増やしていくことは可能。

〔委員〕

8月1日から報告が完了するまでとは何時ごろを目的としているのか。

〔学校教育課長〕

年度内に完了と考えている。進捗状況に応じては、平成27年度までとなるが、事務局として平成26年度末を目標にあり方の方向性を出していくと考える。

〔委員〕

これは新設の委員会だが、その後も何かあれば継続していくのか。

〔学校教育課長〕

学校のあり方としての基本方針、計画ですので、事務局としては平成26年度一杯と考えている。もし伸びたとしても平成27年度の早い時期と考える。

〔委員長〕

任期の表現が曖昧である。

この案件については、任期の問題、委員の構成、配置、資料等もう1度検討して出してほしい。

〔教育長〕

判断材料が少ないということですね。

〔委員長〕

議案第38号については、次会再度議題として取り扱うこととし、今回は、審議保留とする。

〔委員長〕

「議案第39号 日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔中央公民館長〕

【説明要旨】

・日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

全員再任か。

〔中央公民館長〕

再任の方が7名、名簿の1番から5番、9番、14番から20番が新任。6番から8番、10番から13番の7名が再任になる。

〔委員長〕

議案第39号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

〔学校教育課長〕・〔文化財課長補佐〕

【報告要旨】

・平成26年度県への要望活動について報告

〔委員〕

昨年もアレルギーに対して要望しているがそれについてどうなっているか。

〔学校教育課長〕

基本的に要望はとおっていない。県も重要性は認識しているので、国へ要望していくとの回答に留まっている。去年は栄養士等の配置について加配してほしいという要望だったが、今回は重症の児童生徒がいる学校で栄養士がいない学校に対して非常勤でもいいので配置してほしいという要望になっている。

〔教育長〕

定数関係は国が行うので、そこを打ち破る一つの方法として非常勤とした。

〔生涯学習課長〕

【報告要旨】

・平成27年日光市成人式について報告

〔委員〕

足尾地域や栗山地域で10名以下になった場合どこの場所で行うのか。

〔生涯学習課長〕

それについては未定であるため今後話し合っ決めていくが、一つの案として日光・今市・藤原の3会場、若しくは今市1会場でということもあるが、今まで平成23年度から平成25年度の成人式の時にアンケートを取っており、5地域で行いたいという回答が75%以上という状況になっている。

〔委員長〕

何故半年以上前のこの時期に成人式の説明なのか。

〔生涯学習課長〕

広報7月号に5地域の会場で行うことを掲載していることと、8月号の広報

で実行委員会の募集を掲載することから今回の提出となった。

〔教育長〕

日光市から離れている人もいるので早い時期に広報でお知らせする。

〔生涯学習課長〕

【報告要旨】

・2014日光フォトコンテストについて報告

〔委員長〕

毎回どれくらいの応募数があるのか。

〔生涯学習課長〕

800～900の応募があり、毎年毎年多くなっている。

〔委員〕

奨学金について、貸与以外に今給付を行っているところがあると思うが、貸与しても返すのが大変ということもあり、財政的に大変だろうが日光市としてスポーツや学力に秀でた者に対して給付という形の奨学金があるといいなという希望ですが、日光市として考えはないか。

〔学校教育課長〕

最近では大田原市で市の奨学金貸与を受けて2年間返済した後、成績優秀ながら経済的に困窮した人の奨学金返済を一部免除するということがあったと思うが、日光市では今のところ検討していない状況。貸付額が1億を超える現状において、その中でスポーツとか成績に秀でた方だけに給付型としてよいのかというところでは。

〔委員〕

懸賞ではないが、全国大会で優勝したとか学力で優勝したとか、何か審査をとる者に対して、日光市で育てたいということでスポンサーを公募して寄付金を募って行うなど、日光市として何かアイデアがあればいいなとずっと思っている。差をつけるというのではなく、君たちを待っています的なことで日光市として行えればいいなと思う。

世界では安定企業から寄付金を募って行っているところもある。世界の日光なので是非行えればと思う。

〔教育長〕

市長部局と相談ということで。

〔書記〕

前回の教育委員会議において「広島平和記念式典派遣事業報告会」の案内を

したが、会場が中央公民館から日光市役所第3庁舎第3・4会議室に変更になった。

〔委員長〕

次会開催予定について

8月の会議を平成26年8月19日（火）午前10時から、9月の会議を9月25日（木）午前10時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後4時14分閉会

平成26年第8回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年8月19日(火)午前9時55分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
教育長 前田博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長 修
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所
主幹兼学校事務係長 新部千代子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬 廣
5 書記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題
(1) 教育長の報告
①各学校の様子等について
②市長部局との関係行事について

(2) 教育委員会からの提案事項

(3) 提出議案
議案第40号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について
議案第41号 史跡足尾銅山跡史跡等保存管理計画策定委員会委員の委

囑について

(4) その他

①第9回日光杉並木マラソン大会の結果について

②「とちぎっ子学習状況調査」の結果について

③次会開催予定

- ・日 時：平成26年9月25日（木）午前10時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成26年10月23日（木）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

[委員長]

午前9時55分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に菅野、高井両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【報告要旨】

① 各学校の様子等について

- ・児童生徒関係 子どもたちの夏休みの活躍・活動
- ・教職員関係 校長との当初面談について

② 市長部局等関係

・「高校生とのほっとトーク」について

7月22日日光明峰高校 8月5日今市特別支援学校、今市工業高校
8月19日今市高校

・「地域審議会」について 8月4日今市 8月5日足尾 8月7日日光
8月8日藤原 8月11日栗山

・平成26年9月定例会 8月29日～9月29日 32日間

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員会からの提案事項について意見を求めたが特になし。

〔委員長〕

「議案第40号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について資料に基づき説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

1番の問題は人口の減少ということで、各市町においても重要な問題となっている。そんな中で日光市として小中学校のあり方検討委員会を設置して検討していくということで、前回説明不足、資料不足だったが、今回かなり詳しい説明、資料が提出されたので避けることができないことでもあり、前回の質問に対する訂正もされておりより良い形になっていると思うが。

〔委員〕

将来的に小中学校の統廃合に関して具体的な考えはあるのか。

〔次長〕

市としてはとりあえずこれ以上ハコモノはできないことから始まるが、こちら側としては子ども達の教育の面から学校のあり方を考えていきたいというところで検討委員会を設置する。地域的に小さな学校が点在するが、地理的に統合は無理な所がでてくる。日光・今市地域あたりで同じような大きさの学校が、だけど子ども達がどんどん減っていくというような学校について、少しずつ地元の意見を聞きながらと考えているので具体的なことはない。

〔委員長〕

議案第40号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

「議案第41号 史跡足尾銅山跡史跡等保存管理計画策定委員会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔文化財課長〕

【説明要旨】

・史跡足尾銅山跡史跡等保存管理計画策定委員会委員の委嘱について説明

〔委員長〕

説明が終わりました。質疑はありますか。

〔委員長〕

委員会は何回ぐらい開く予定か。

〔文化財課長〕

2年間で策定する予定なので、今年度2回、来年度3回を予定している。

〔委員長〕

交通費を支給すると思うが、九州の方を選定した理由は。

〔文化財課長〕

会議のやり方ですが、基本的に日光市に集まらないで、東京で会議を持つことも考えている。研究読本が強いものなので、一同に会しての会議ではなくデータでのやり取りをしながら方向性を出していく会議のやり方も考えている。

〔委員長〕

保存管理が大切なので、保存管理計画を作って行わなければならないのですね。

〔文化財課長〕

文化財について保存管理計画を策定することは法律上の義務ではないが、策定して管理団体が適正に管理することに努めるとなっているため、どこでも保存管理計画を策定している。日光市においても山内の保存管理計画ができており、その後整備活用計画を策定しているので今回も保存管理計画がまとまった後整備活用計画という2段目の計画を策定していく予定。

〔委員長〕

議案第41号について委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

〔スポーツ振興課長〕

【報告要旨】

・第9回日光杉並木マラソン大会の結果について報告

〔委員長〕

慶州市には何名行くのか。

〔スポーツ振興課長〕

慶州市、台南市それぞれ10名で、1位の方に先にどちらかを選んで頂き2

位の方に1位の方が選ばなかった市へ行っていただく。棄権する方もいるので、3位までを対象とする。女子・男子で10種目あるので10めいずつとなる。

〔教育指導係長〕

【報告要旨】

・「とちぎっ子学習状況調査」の結果について報告

〔委員長〕

この学習状況調査の結果を踏まえて夏休み中の校長先生との面談に繋がるわけですね。

〔教育長〕

この結果は1学期中に出ているので、校長先生方には学力向上の手を打たないということなので2学期そこに力を入れる。特に今後の対応にあった、低学力層の児童生徒が県平均と比べて多いという二こぶラクダの傾向がある。低い方がやや多い、そこに手を打たないと学力は向上しないだろうということです。

〔委員長〕

学力事態に格差があるということか。

〔教育長〕

家庭学習の取組、小中一貫ということをやっているので小学校1年から中学校3年までどういうことを具体的にやればいいのかということを出している学校もある。

〔委員〕

今後の行事について、日光茶会、日光ハイウェイマラソン、世界遺産15周年記念事業があるが、教育委員会に係るものがあるのか。もう一つ、世界遺産記念式典の会場が日光総合会館で行われると思うが、屋根の痛みがひどく改修する予定はあるのか。

〔次長〕

今市、藤原、日光と文化会館の施設があるが、それぞれに主管するところがあり、日光総合会館については観光部門で管理している。今後この三施設をどうしていくかを、生涯学習課、総合支所、各関係部署において検討していく。

修繕箇所についても必要な所からと思われ、すぐにはできないと思われる。

ハイウェイマラソンについては、今準備を進めており、民間が立ち上げた事業で市長が会長になっているが、直接市に係るわけではないので、今後教育委員会が直接係ることはないと思われる。ただ、職員だけは現在1名手伝いに行っており、当日、その前後は人手を出すということになると思われる。現在スポーツ振興課にてその辺りを進めている。

〔教育長〕

日光茶会につきましては、9月の教育委員会議にて説明する。

〔委員〕

世界遺産15周年記念式典には教育委員が出席するのか。

〔文化財課長〕

式典は12月に行われるが、主管課が総合政策課なので、教育委員さんの出席についてまだ情報をつかんでいない。わかり次第連絡する。

〔委員長〕

次会開催予定について

9月の会議を平成26年9月25日（木）午前10時00分から、10月の会議を平成26年10月23日（木）午後2時00分からいずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午前11時58分閉会

平成26年第9回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年9月25日(木) 午前9時55分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
委員 手塚美智雄
教育長 前田博
- 4 説明員 学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長修
スポーツ振興課長 木野内毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬廣
5 書記 学校教育課教育総務係長 増渕みゆき
- 6 議 題
 - (1) 教育長の報告
 - ①各学校の様子等について
 - ②9月議会一般質問教育委員会関係について
 - (2) 教育委員会からの提案事項
 - (3) 提出議案
 - 議案第42号 平成26年度日光市教育委員会表彰について
 - 議案第43号 日光市立図書館協議会委員の委嘱について
 - 議案第44号 日光市歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について
 - (4) その他
 - ①平成26年度奨学生の募集について

- ②平成26年度全国学力・学習状況調査の結果について
- ③日光市民文化祭の開催について
- ④足尾銅山の世界遺産登録推進シンポジウムの開催について
- ⑤日光茶会について
- ⑥次会開催予定

- ・日 時：平成26年10月23日（木）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成26年11月18日（火）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

〔委員長〕

午前9時55分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に高井、川津両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

〔教育長〕

【報告要旨】

- ①各学校の様子等
 - ・市内小中学校の運動会の実施状況について
 - ・今市中で発生した小火について
 - ・秋の活動に向けて
- ③9月議会教育関係一般質問について

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

運動会が9月に集中する理由とは。

〔教育長〕

運動会については前年度にPTAの役員の方たちと決めるものなので、一番やりやすい時期、9月を過ぎると学習発表会や文化祭、音楽祭等行事があり、中学校の部活では新人戦が行われるためどうしても後ろに行事が控えているため9月になってしまう。ただ1学期に行う学校もあり、工夫して予定

を立てるということになる。

〔委員長〕

火事の原因が煙草で無いということは、現場からそういったものが見つからなかったということか。

〔教育長〕

灰があったとか、吸殻があったということが一切無いということです。

〔委員長〕

SNSという言葉が出てきますが、この意味は。

〔教育長〕

ソーシャルネットワークシステム、いわゆるラインのことです。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員からの提案事項について各委員の意見を求めた。

〔委員〕

前回の教育委員会があった日にテレビにて、日光市のNPO法人ひだまりの取材が放映され、結構詳しく報道していた。以前にも委員のほうから施設の視察の話があったのですが、予定に入れて頂けるのか。

〔学校教育課長〕

委員さんの希望であれば関係課と調整させて頂きたい。

〔教育長〕

次回の教育委員会議の後に計画をしてはいかがか。

〔委員長〕

視察希望ということでよろしいか。

〔教育長〕

事務局で次会の教育委員会議の後ということで調整を願います。

〔委員長〕

議案第42号 「平成26年度日光市教育委員会表彰について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・平成26年度日光市教育委員会の表彰を日光市教育委員会表彰規則に基づき、次のとおり表彰する。現時点で138件である。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

表彰式の日程は決まっているか。

〔学校教育課長〕

11月23日に行われる予定となっている。

〔委員長〕

時間が確定したら連絡願いたい。

〔委員長〕

説明終了後、議案第42号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

議案第43号「日光市立図書館協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔生涯学習課長〕

【説明要旨】

・日光市立図書館条例第14条第2項の規定により委員を委嘱することを説明。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

質疑は無く、議案第43号は、委員各位の賛意確認後、原案どおり承認した。

〔委員長〕

議案第44号「日光市歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔文化財課長〕

【説明要旨】

・日光市歴史民俗資料館条例第6条第2項の規定により委員を委嘱することを説明。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

質疑は無く、議案第44号は、委員各位の賛意確認後、原案どおり承認した。

日程第四 その他

〔委員長〕

その他について事務局の報告を求めた。

① 平成26年度奨学生の募集について

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

- ・平成26年度の奨学生募集受付を10月1日から開始する。

②平成26年度全国学力・学習状況調査の結果について

〔教育指導係長〕

【報告要旨】

- ・平成26年度全国学力・学習状況調査の結果と日光市の児童生徒の傾向と今後の対策について説明

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

低学力層の児童が多いということは、理解をしていないということになるので、いかに低学力層をレベルアップしていくことは大きな課題となると思う。今までは要請訪問ということで、要請があったところだけに行くということだったが、今後は要請が無くても行くという形で、学校の状況は委員会でも把握できるわけだから、低学力層の授業の問題点とか、いかにして底辺を上げるかが一番の課題だと思う。国との差は広がっているが、点数じたいは上がっているのだからレベルアップしているのではないかな。

〔教育長〕

前回説明させていただいた「とちぎっこ学習状況調査」の結果について、4年生、5年生、中学2年生が県、6年生、中学3年生が国になるので、そこがどう伸びてくのが今後捉えられていくということで、手の打ちようがあるということです。今まではぽつんと小学6年と中学3年、翌年には中学1年生と高校1年生になってしまうということだったので手の打ちようがなかった。確認システムの構築ということが今後できてくるのでそれらを有効に活用して指導していくので計画的に訪問していくという流れになっていく。

〔委員長〕

県と国の調査をトータルしていけば、小学生では4、5、6年生までトータルしたものが出るし、中学生では2年、3年まで出るということですね。

〔委員〕

学力調査の結果というのは現場の先生、校長先生にはこの順位等は知らせているのか。

〔教育指導係長〕

市としての平均点を校長会で示している。

〔委員長〕

校長は理解しているということですね。

〔委員〕

調査の結果というのは学ぶ力の学力の結果なのですが、教える方の力をためすというか、図るといったことを意図しているようなことはないのか。

〔教育指導係長〕

A 問題、B 問題について具体的に話すと、これまで求められていた学力は、理科でいいますと水が100度で沸騰するという知識を覚える学力から、富士山の山頂で美味しいご飯を炊くにはどんな工夫が必要かというようなことが問われる。そうすると先生の話だけを聞いていたのでは B 問題は解けないわけです。子ども達が学び合いながら考えていかないと考える力というものが見つからないので、そのためには授業を教え込む授業から子ども達に考えさせる授業を作り上げていかなければならないということになるので、その点について指導していかなければならないと考えている。

〔委員長〕

気圧が違うから沸点が違うということを教え込みながら指導するということがか。

〔教育指導係長〕

授業改善がキーワードになる。

〔教育長〕

全ての結果が学校に行くので、学校で分析してこうゆう問題が家の子ども達が弱いとすれば、どうゆう授業にすればいいのかという実践を行って、11月に全部持ち寄って研修を行う。その学校、その学校でどこが弱いのでそのためにはどのような授業をしなければならぬのか、授業が変わっていかなければならないということになる。

〔委員〕

25年度と26年度では点数が上がっているという委員長の意見があったが、これは問題が易くなっているということは無いか。

〔教育指導係長〕

傾向としては、小学校の場合は授業改善とか家庭学習を実施することによって、見える形で結果が出てきている。中学生の場合はなかなか結果が出てこないなので、中学校の学力をどうつけるかが大きな課題。

〔委員〕

英語の授業ですべて英語で行いましょうという取組があると思うが、日光市では取り入れる予定はないのか。

〔教育指導係長〕

まだ、はっきりとした方針を文科省が出していないが、それをやることによって、学ぶ意欲がどうなるかということで検討していると思う。

〔委員〕

現在偏差値はあまり使われないか。

〔教育長〕

二十数年前に群馬県から模擬テストで割振りした高校進学は駄目だという考えが出てきて模擬テストをやらなくなったということがあって、その時に偏差値を使わなくなった。大学入試においては予備校においても今でも偏差値を使っている。偏差値という物の考え方はきちんとした考え方だが、その使い方がまずかったということです。

〔教育指導係長〕

マスコミは使うが、国とか県とかは使わなくなった。

③日光市民文化祭の開催について

〔生涯学習課長〕

【報告趣旨】

・平成26年度日光市民文化祭開催日程等の報告

④足尾銅山の世界遺産登録推進シンポジウムの開催について

〔文化財課長〕

【報告趣旨】

・足尾銅山世界遺産登録シンポジウムを10月4日に足尾公民館で開催する。また、産業遺産見学会を前日10月3日に足尾地内で開催する。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

30名の募集というのはいつからだったのか。

〔文化財課長〕

9月16日9時から受付を行い、1時間足らずでうまった。普段は入れない所に入れるということもあって、リピーターも結構いる。

⑤日光茶会について

〔日光足尾教育行政事務所長〕

【報告趣旨】

・日光茶会について10月26日に輪王寺にて開催する。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員〕

今回のチラシはどなたが考えたか。

〔日光足尾教育行政事務所長〕

公民館長が作成したもので、イラストはパソコンの中から出したもの。

〔委員〕

茶筌が倒れているが、茶席においてこれはタブーなので、チラシ等作る際には実行委員の方に相談して作ったほうが良いかと思う。

〔委員長〕

次回10月の会議を平成26年10月23日（木）午後2時00分から、11月の会議を平成26年11月18日（火）午後2時00分からいずれも日光市役所 第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午前11時10分閉会

平成26年第10回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年10月23日(木)午後1時58分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
委員 手塚美智雄
教育長 前田博
- 4 説明員 学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長修
スポーツ振興課長 木野内毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬廣
5 書 記 学校教育課教育総務係長 増渕みゆき
- 6 議 題
(1) 教育長の報告
①各学校の様子等について
②市長部局関係

(2) 教育委員会からの提案事項

(3) 提出議案
議案第45号 平成26年度日光市教育委員会表彰について

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成26年11月18日（火）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成26年12月17日（水）午後2時30分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

[委員長]

午後1時58分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に川津、手塚両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

[教育長]

【報告要旨】

①各学校の様子等

- ・台風18・19号による被害について
- ・児童・生徒の活動について
小学校—5年生海浜自然教室、就学時健康診断、文化祭・学習発表会
中学校—文化祭、3年進路選択の懇談会

②教職員関係について

- ・平成26年度とちぎ教育賞表彰、平成26年度栃木県教育功労者受賞者
- ・平成26年度上都賀地区小中学校長連絡会議 10月21日
- ・県教育委員会主催「人事問題協議会」10月22日
- ・日光市：校長との異動懇談会 11月4日から11月19日

③市長部局関係

- ・姉妹都市等交流会について 10月16日から10月17日
- ・週刊誌の記事（日光白根山噴火）への対応について
- ・日光市における空間放射線量測定結果について

[委員長]

報告終了後、質疑を求めた。

[委員長]

よく $0.23 \mu \text{ Sv/h}$ という数値が使われるが。

〔教育長〕

1 時間に $0.23 \mu \text{ Sv/h}$ 以上の放射線量を浴びると 1 年間に基準以上蓄積されてしまうので、浴びないようにしましょうという数値です。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員からの提案事項について各委員の意見を求めたが意見はありませんでした。

〔委員長〕

前回の教育委員会議で提案のあった N P O 法人ひだまりの施設の視察を本日の会議終了後行うということでよろしいか。

〔事務局〕

本日会議終了後施設へ向かいますのでよろしくお願いいたします。

〔委員長〕

議案第 4 5 号 「平成 2 6 年度日光市教育委員会表彰について」を議題とし事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・平成 2 6 年度日光市教育委員会の表彰を日光市教育委員会表彰規則に基づき、次のとおり表彰する。先月から 2 8 件の追加があり 1 6 6 件である。

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

文化功労者については 1 6 名の方が 1 0 年以上ということで、これは漏れていたということが解ったということか。

〔生涯学習課長〕

文化功労者については、教育功労者のように明確な規定がなかったため、かなり皆さん長くなってきたので、今回 1 0 年以上の方において他と同じように推薦させていただいた。

〔委員長〕

1 0 年以上もっとやっているということか。

〔生涯学習課長〕

一番長い方は 1 8 年という方もいます。

〔委員長〕

普通は 1 0 年超えたところであがってくるのですよね。1 8 年ということは

申し訳ないということですよ。次回はこういうことがないということか。

〔生涯学習課長〕

次からは10年という目安でこちらから推薦させていただきたいと思います。

〔委員長〕

質疑終了後、議案第45号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

(横山委員長)

次回開催予定について

次回11月の会議を平成26年11月18日(火)午後2時00分から、
12月の会議を平成26年12月17日(水)午後2時30分からいずれも
日光市役所 第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時35分閉会

平成26年第11回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年11月18日(火)午後1時58分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
委員 手塚美智雄
教育長 前田博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課生涯学習係長 佐藤育宏
参事兼文化財課長 長修
スポーツ振興課長 木野内毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
- 5 書記 学校教育課教育総務係長 増渕みゆき
- 6 議 題
- (1) 教育長の報告
- ①各学校の様子等について
- ②市長部局関係について
- (2) 教育委員会からの提案事項
- (3) 提出議案
- 議案第46号 平成26年度日光市教育委員会表彰者について
- 議案第47号 平成27年度日光市奨学金貸付者について

(4) その他

- ①日光市スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付要綱の制定について
- ②第1回日光ハイウェイマラソン大会及び第1回日光いろは坂女子駅伝大会について
- ③第9回日光市駅伝競走大会について
- ④第9回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会について
- ⑤第1回日光市立小中学校あり方検討委員会について
- ⑥次会開催予定
 - ・日 時：平成26年12月17日（水）午後2時30分
 - 場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
 - ・日 時：平成27年1月20日（火）午後4時00分
 - 場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

〔委員長〕

午後1時58分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に手塚、菅野両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【報告要旨】

- ① 各学校の様子等について
 - ・児童生徒の活躍 「家族のきずな」エッセイ募集について
日光市長賞・日光市教育長賞の紹介
 - 「少年の主張」上都賀大会 最優秀賞2名
「上都賀地区中学校英語スピーチコンテスト」入賞者
 - ・JA上都賀「給食推進事業」 H26.11.7 下野新聞記事について
- ② 市長部局等関係について
 - ・12月定例会日程について

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員からの提案事項について各委員の意見を求めた。

〔委員〕

11月25日に小百小と栗山小において、「へき地・複式教育の充実に関するモデル推進事業」の公開授業の開催について紹介。

〔委員長〕

出席できる委員さんがいたら是非とも出席願う。

〔委員長〕

議案第46号「平成26年度日光市教育委員会表彰について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・平成26年度日光市教育委員会の表彰を日光市教育委員会表彰規則に基づき、新たに6名の追加申請があり合計172名である。

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く、議案第46号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

〔委員長〕

議案第47号「平成27年度日光市奨学金の貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・日光市奨学金の貸付の申請があった4名について、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く、議案第47号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

〔スポーツ振興課長〕

【報告要旨】

・日光市スポーツ合宿誘致推進事業補助金交付要綱の制定について、スポーツ合宿の誘致により交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化を推進することを趣旨として制定することを報告

[委員長]

報告終了後質疑を求めた。

[委員長]

これは、日光市スポーツ振興課で予算を計上しているか。

1団体30万円で総額いくらの事業なのか。

[スポーツ振興課長]

補正予算で100万円組んでいる。今年度においては、冬季合宿のみの対象となり、11月から3月までと考えている。

[委員長]

冬季間のみということですね。

[スポーツ振興課長]

今年度は冬季間のみとなるが、来年度からは通年になる。

今年度の予算については、昨年度の実績を考慮してとなる。

[教育次長]

一つ付け加えさせていただくと、目的とするところは、スポーツの振興ということもあるが、日光市の観光の面での誘客ということが大きな目的としてはじまった事業である。

[委員長]

同年に何回合宿をしても1回のみとなるのですね。

[スポーツ振興課長]

【報告要旨】

・第1回日光ハイウェイマラソン大会及び第1回日光いろは坂女子駅伝大会について報告

[委員長]

報告終了後質疑を求めた。

[委員]

女子駅伝について、日光市から何チーム出ているのか。

[スポーツ振興課長]

女子駅伝については、大学のチームとなっており、栃木県の大学からは参加無しの状況。

参加チームは大阪芸術大学、関西外国語大学、国士舘大学、松蔭大学、聖徳大学、大東文化大学、中央大学、東京学芸大学、東洋大学、立教大学、東京農業大学2チーム、埼玉大学（OG混合チーム）、東京大学（OG混合チーム）となる。

〔委員長〕

県内の大学で陸上部というか女子駅伝チームはあるのか。

〔スポーツ振興課長〕

女子チームについては、白鷗大学にあるが、全国大会に出ているものと思われる。事前に仙台で大きな大会が行われるため、そちらの大会に参加するため出られない旨の返事を頂いている。県内には他のチームが無い状況で、単独校では出場できないとのこと。

〔委員長〕

これは第1回となっているが、今後も続けていく事業なのか。

〔スポーツ振興課長〕

市長が会長になっており、実行委員会としては今後2年、3年と続けていきたいとの意向があり議会にもその旨答弁している。

〔委員長〕

女子駅伝については、当初参加チームをどのくらい予定していたか。

〔スポーツ振興課長〕

参加目標は20チーム。25チームに声掛けをさせていただいたのだが、前後に大きな大会があり強豪チームにおいてはその間の大会ということで参加できない旨報告があった。来年からは強豪チームにも参加していただけるような大会にしていきたいと思っている。

〔スポーツ振興課長〕

【報告要旨】

- ・第9回日光市駅伝競走大会について報告
- ・第9回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会について報告

〔委員長〕

報告終了後質疑を求めた。

〔委員長〕

1位優勝した場合は優先的にシードになるのか。

〔スポーツ振興課長〕

14チームあるので昨年の1位、2位についてはシードとなっている。強豪チームが最初に対戦してしまうとつぶし合いになってしまうのでこのような形

になっている。

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

・第1回日光市立小中学校あり方検討委員会について報告

〔委員長〕

報告終了後質疑を求めた。

〔委員〕

この会議は傍聴可能か。

〔学校教育課長〕

規則にはうたっていないが、非公開で行うものではないので、委員長が認めれば可能となる。

ただ開催時間が夜7時からとなるため遅い時間となる。

〔委員長〕

鹿沼市でも同じような取組をされていて、取組をもっとオープンにして行っており、あり方ではなく施設の検討委員会がいいのではと言ったように的を得た最終的なものを目指してやっているが、日光市ではどういうものを目指しているのか。

〔教育次長〕

この教育委員会の中において最終的な教育委員会としての考え方の結論を出していきたいと思うが、あくまでも教育委員会としては学校施設がどうこうというのではなく、子ども達の教育環境から考えて、この学校を無くしましょうということではなく、やはり教育現場として教育にあたり子ども達の最低人数はこれだけ必要ですよねといったことから学校のあり方を示せたらということで、このような題名をつけさせていただいた。

〔委員長〕

小規模の学校のあり方というのは難しい問題があって、ただ単に教育だけではなくて地域の活性化とかそういうことを含んでの象徴的な学校の役割がある。

その辺の判断は我々教育委員会が行うのだろうが、現実的には人口減少で相当な数が何年か後にはなくなっていくということを実際に踏まえたうえでこれは決断していくと思うのだが、来年の7月に向けて結論が簡単に出るものではないと思うが、方向性だけを検討するということでもよろしいか。現実的にぶつかるものが必ずあるのだがその時に一つの判断材料とすると捉えてよろしいか。これは絶対に必要だと思う。

配布資料について、参考資料1から5まで、我々が目にしていないものはあ

るのか。

[学校教育課長]

全て教育委員会議に出しているものです。

[委員長]

我々よりも検討委員会の方々が細かい数字を知っているというようなことがあってはまずいと思うのでそこだけはきちんとお願いしたい。

そういう形でよろしくお願いしたい。

[委員長]

次回開催予定について

次回12月の会議を平成26年12月17日(水)午後2時30分から、
1月の会議を平成27年1月20日(火)午後4時00分からいずれも日光
市役所 第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時55分閉会した。

平成26年第12回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年12月17日(水)午後2時25分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 委員長 横山真康
委員 菅野幸美
委員 川津博子
委員 高井孝美
委員 手塚美智雄
教育長 前田博
- 4 説明員 教育次長 菊地美榮
学校教育課長 久保吉幸
生涯学習課長 井澤雷二
参事兼文化財課長 長修
スポーツ振興課長 木野内毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根由美子
藤原栗山教育行政事務所長 山田宮子
中央公民館長 佐藤英男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 羽瀬廣
- 5 書記 学校教育課教育総務係長 増淵みゆき
- 6 議 題
(1) 教育長の報告
①各学校の様子等について
②12月市議会教育委員会関係一般質問について

(2) 教育委員会からの提案事項

(3) 提出議案
議案第48号 平成27年度日光市奨学金貸付者について

(4) その他

- ①地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律について
- ②平成27年成人式について
- ③日光総合支所建設に伴う日光図書館の休館及び移転について
- ④（仮称）日光文化創造館整備事業の概要について
- ⑤第1回日光ハイウェイマラソン大会及び第1回日光いろは坂女子駅伝大会の結果報告について

⑥次会開催予定

- ・日 時：平成27年1月20日（火）午後4時00分
- 場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

〔委員長〕

午後2時25分に開会を宣言し、挨拶の後、会議録の署名人に菅野、高井両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 教育長の報告

【報告要旨】

- ① 各学校の様子等について
 - ・ 12月22日（月）第2学期終業式
 - ・ 1月8日（木）第3学期始業式 冬季休業16日間
 - ・ 中学3年生の進路日程
 - ・ 3月10日（火）中学校卒業式
- ② 12月議会一般質問について

〔委員長〕

報告終了後、質疑を求めた。

〔委員〕

中学校の卒業式は3月10日とあったが、小学校の卒業式はいつか。

〔教育指導係長〕

3月20日金曜日になる。

〔委員〕

先ほどの一般質問の中で総合教育会議についてとあったが、これについて説明いただければ。

〔教育長〕

その他のところで、学校教育課長から説明します。

日程第三 議事

〔委員長〕

教育委員からの提案事項について各委員の意見を求めたが意見はなかった。

〔委員長〕

議案第48号 「平成27年度日光市奨学金の貸付者について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

〔学校教育課長〕

【説明要旨】

・日光市奨学金の貸付の申請があった11名について、必要書類が提出され、所得要件も認定基準を満たしており、日光市奨学金貸付規則第4条に基づき審査することを説明。

〔委員長〕

説明終了後、質疑を求めた。

〔委員長〕

貸付額は入学一時金と修学資金になるのか。

〔学校教育課長〕

入学一時金は今年度中に、修学資金は新年度になる。

〔委員長〕

修学資金の4万円と5万円とあるのは。

〔学校教育課長〕

自宅通学者が月額4万円、自宅通学者以外が月額4万円と5万円のどちらかを選択する。

〔委員長〕

議案第48号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第四 その他

〔学校教育課長〕

【報告要旨】

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律について、平成27年4月1日から施行されることから概要を報告

[委員長]

報告終了後質疑を求めた。

[教育長]

1月、2月の教育委員会議の中で細かい質問等いただければ。

[委員長]

法律で決められたことであり、そういう方向に行くことは間違いないことである。今後の会議にて質問を受けるということでお願いしたい。

[生涯学習課長]

【報告要旨】

・平成27年成人式について、平成27年1月11日、日曜日に5地域において開催されることを報告

・日光総合支所建設に伴う日光図書館の休館及び移転について、平成27年3月1日から3月31日までの1ヶ月休館となること、平成27年4月1日から日光総合支所地内 元日光足尾水道事務所へ移転する旨報告

[委員長]

報告終了後質疑を求めた。

[文化財課長]

【報告要旨】

・(仮称)日光文化創造館整備事業の概要について報告

[委員長]

報告終了後質疑を求めた。

[スポーツ振興課長]

【報告要旨】

・第1回ハイウェイマラソン大会及び第1回日光いろは坂女子駅伝大会の結果について報告

〔委員長〕

報告終了後質疑を求めた。

〔委員長〕

次回開催予定について

次回1月の会議を平成27年1月20日（火）午後4時00分から、日光市役所 第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後3時20分閉会した。